

令和6年度(2024年度)

比田小学校 学校経営構想

学校教育目標

比田を愛し、自ら学び、心豊かでたくましく生きる子どもを育てる

めざす子ども像①

自ら学び、考え表現しようとする子

「比田っ子は、頭をきたえます」

- ① 学ぶ楽しさ、「わかる・できる」が実感できる授業づくり
・「自分の思いをもつ」ことを大切にした授業づくり（聞く→考える→話す・書く）
・基礎学力の定着をめざした反復・補充的な学習の充実（漢字検定、計算検定、ぐんぐんタイム等）
- ② 情報活用能力の育成
・子どもの学びを深める効果的なICT機器の活用
・「読書センター」「学習・情報センター」としての学校図書館の活用
- ③ 個に応じた学習支援
・一人一人の実態をふまえた学習指導（授業・家庭学習）
・専門機関等と連携した一人一人の実態把握

- ④ 地域を愛する子の育成
・地域の教育資源（ひと・もの・こと）を活用した実感を持った学習を展開
・地域づくりの取組、地域の特色ある行事等との連携

・地域に関わる学習体験の蓄積（キャリア・パスポートの活用）

めざす子ども像②

自他を認め、親しみをもって人に接する子

「比田っ子は、心をきたえます」

- ① 人権教育・道徳教育の推進
・達成感を得る体験・経験を通じた自己肯定感・自己有用感の育成
・自他を認め合う親和的な集団づくり
- ② よりよいふるまいの習慣化
・挨拶、お礼、謝罪等の言葉が素直に言える子どもの育成
・ルールやマナーを大切にする指導
- ③ 豊かな心の育成
・多様な読書体験による心の耕し（読書に親しむ習慣づくり）
・道徳科を中心教科に据えた校内研究の推進

- ④ 地域を愛する子の育成
・お世話になっている方への感謝（登下校見守り、読み聞かせ、授業補助等）
・確かな所属感を感じられる学校づくり・学級づくり

めざす子ども像④

ふるさとに誇りをもち、貢献しようとする子

めざす子ども像③

健康・安全に留意し、体力づくりに励む子

「比田っ子は、体をきたえます」

- ① 基本的生活習慣の確立
・電子メディアとの適切な関わり方について指導
・生活習慣の自己点検と見直しの奨励（生活リズムチャレンジウィーク等）
- ② 体力の向上
・体育科の授業の充実（運動量の確保、多様な運動経験）
・全校体制での体力づくりの取組（マラソン、縄跳び、運動遊び等）
- ③ 安心・安全で健康的な暮らし
・交通安全（登下校）、生活安全（事故、災害等）について指導
・病気の予防（手洗い、うがい、歯磨き等）について指導

- ④ 地域を愛する子の育成
・西比田地区、東比田地区両方で行うマラソン大会
・運動や遊びを通じた地域の方との交流（クラブ活動、昔遊び等）

・幼、小、中のつながりを意識したふるさと教育の推進

めざす教職員の姿

- ・わかる、楽しい授業づくりのために努力する教職員
- ・子どもの命・人権を守る使命感をもった教職員
- ・学校、家庭、地域との連携・協働を大切にする教職員
- ・自らの健康に留意し、生き生きと働く教職員

子どもの学びを支える学校の姿

- ・子どもにとって、「通って楽しい学校」
- ・保護者にとって、「通わせたい安心な学校」
- ・地域住民にとって、「地域の誇りに思える学校」
- ・教職員にとって、「働きがいのある学校」

こんな家庭・地域とともに

- ・子どもを本気で褒め、叱る愛情あふれる家庭
- ・子どもが安心して過ごせる温かみのある家庭
- ・地域総がかりで子どもを見守る、安心・安全な地域
- ・地域総がかりで子どもを支える、活力のある地域